

情報公開文書

研究課題名

「乳腺外科領域における腫瘍性病変の病理検体のバンキング」

① 試料・情報の利用目的および利用方法

乳房腫瘍および乳癌組織の手術標本の一部を、摘出直後に一部採取し急速凍結し保存します。サンプルは術後病理診断に支障がない範囲で採取を行います。サンプルは、今後の医学研究の発展のために研究目的に使用します。

② 利用する試料・情報の項目

2017年4月1日～2022年3月31日に当科で手術を施行された患者様を対象とし、腫瘍および正常乳腺組織を採取し保存します。
カルテより性別、年齢、生年月日、病名、閉経状況、妊娠・出産歴、授乳歴、ホルモン補充療法の有無、薬物治療、組織学的診断、転帰、血液学的所見、画像所見などのデータを抽出し同時に保存します。試料・情報は、個人情報とは無関係の番号をつけて管理し、匿名化された状態で使用します。

③ 利用するものの範囲

愛媛大学内のみで研究目的に使用し、外部の機関に提供することはありません。

④ 責任者 亀井義明

⑤ 拒否機会の保証

今回の研究に参加をするのは自由意志に基づくものであり、いつでもこれを撤回し、研究の中止を申し出ることができます。

⑥ 拒否の方法

お渡ししている同意撤回書を主治医に提出して頂くか、下記連絡先までご連絡ください。

連絡先

愛媛大学病院肝胆膵乳腺外科

所在地：愛媛県東温市志津川

電話：089-060-5327